

群馬県中小企業団体青年協議会

理事会で、今秋、草津での四県交流会開催を決定

6月12日、前橋市・中央会会議室において、新役員就任後初めての理事会を開催した。

冒頭、小林剛士会長が、当会の事業を多くの参加者で盛り上げ、業種の垣根を越えて交流を深めていきたいと挨拶した。

続いて議事に入り、今年度群馬県が当番県となる四県(群馬・栃木・茨城・千葉)交流会と、今後の行事予定について検討した。

四県交流会について、行程案を比較検討の上、11月8日に草津で実施することを決定。詳細は今後詰めていくこととした。

また、今後の行事予定について、8月に講習会と懇親会の実施を決定。併せて、関連団体の行事日程の確認も行った。



小林会長



四県交流会の行程などを検討

全国中小企業青年中央会

通常総会・万博セミナー・UBAサミット開催

6月21日、大阪府大阪市・ホテルニューオータニ大阪において、通常総会が開催され、群馬県より小林剛士会長ほか4名が出席した。

事業報告・収支決算、事業計画・収支予算など、すべての議案を異議なく可決した。また、任期満了に伴う役員改選では、会長に原田守氏(佐賀県)、副会長に秋葉雅史氏(宮城県)、稗田晴彦氏(兵庫県)、福島克治氏(島根県)を選任した。

総会后、万博セミナーを開講。講師は(公社)2025年日本国際博覧会協会広報・プロモーション局企画部長・北川辰弥氏。

北川氏は、博覧会成功に向けた機運醸成のため、官民一体による「機運醸成委員会」を設置した経緯を説明。その活動として、バナーフラッグなどによる大阪府全体の装飾、全国主要都市の駅や空港へのデジタルサイネージの設置、テレビなどの様々なメディアに向けたプロモーションなどにつき、実施状況を紹介した。

続いて、UBAサミットを開催し出席者による討論会を実施。討論のテーマを、発生頻度が少な

く、特に限られた人物しか対応できないと思われる属人化した業務とし、それぞれ自社について業務を洗い出し、ディスカッションを行った。

各日程終了後に行った懇親会では、次回通常総会の開催地が鳥取県であると発表し、鳥取県中央会青年部がPRを行った。



全国各地からの出席者が討論



次回総会の開催地を発表しPR